

# 鹿兒島県感染症情報

## 2010年 第21週報 (5月24日~5月30日)

発行：鹿兒島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

今週の手足口病の報告数は、前週よりさらに増加し、増加幅も大きくなっています。夏季に向けて、今後の動向に十分注意して予防対策に努めましょう。

### ★鹿兒島県における手足口病の発生動向と予防対策

本県においては、2000年、2001年、2008年の夏季に大きな流行が認められています。今年の発生状況は、それよりも速く流行の兆しが認められ、第10週以降は、2000年以降の同時期報告数よりも多い状況が17週まで8週連続で続きました。その後、報告数はいったん減少したものの、19週以降3週連続で増加が認められています。今週は前週（153人）より52人多い205人（定点当たり報告数3.73）で、今年最も多い報告数です。また過去の流行時と比較すると、2000年、2008年と同様な傾向で増加しています。夏季に向けてさらに患者数が増加する可能性も危惧されており、今後の動向に注意し予防対策に努めましょう。予防対策としては患者に近づかないことや手洗いの励行等が必要であり、患者あるいは回復者に対しても、特に排便後の手洗いを徹底させることが大切です。

県内における今年のA型肝炎（四類感染症）の報告数が、例年を大きく上回っています（今年は21週現在で12例）。また、全国的にも多い状況が続いており、広域集団発生の可能性も懸念されています。今後の動向に注意して予防対策に努めましょう。

### ★鹿兒島県におけるA型肝炎の発生動向と予防対策

県内のA型肝炎報告数は、21週現在で12例の報告があり、最も多い報告数となった平成13年（4例）を大きく上回っています。また、今週の報告はなかったものの、16週以降は前週（20週）まで5週連続で報告されました。一方、全国的にも例年より多い報告数が続き、広域集団発生の可能性も懸念されています。国は、発生届を受理した場合は、ウイルス株の分子疫学的手法による解析が実施できるように、検体（便）確保の協力を依頼しています。A型肝炎はA型肝炎ウイルス（HAV）による疾患で、一過性の急性肝炎をきたし、2～7週間の潜伏期間を経て、発熱、全身倦怠感、悪心・嘔吐、黄疸等の症状を起こします。また、HAVは糞口感染により伝播することから、患者と接する場合は、適切な糞便処理や、手指衛生に心がけましょう。さらに魚貝類は、85～90℃で4分以上加熱することが予防に繋がり、A型肝炎ワクチンも1995年から16歳以上を対象に任意の予防接種として使用されており、希望すれば国内の医療機関で接種を受けられます。

### ☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 8例(肺結核5例, 肺結核及び結核性滑膜炎1例, 頸部リンパ節結核1例, 肺結核及び結核性胸膜炎1例) (追加) 第20週 結核 1例
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	レジオネラ症 1例,
五類感染症	梅毒 1例

### ☆定点報告疾病の発生状況

・第21週の定点把握対象疾病の総報告数は1,072人で、第20週より11人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、水痘、手足口病の順に多かった（詳細については後述）。

・**流行発生警報**の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【感染性胃腸炎（開始20.0, 終息12.0）】：西之表（14.00）、指宿（14.00）

【水痘（開始7.0, 終息4.0）】：鹿屋（7.20）

【手足口病（開始5.0, 終息2.0）】：鹿屋（10.20）、志布志（10.00）、川薩（7.25）、出水（5.00）、指宿（3.00）、大口（2.00）

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【水痘（基準値4.0）】：鹿兒島市（6.62）、川薩（5.25）

※（数値）は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

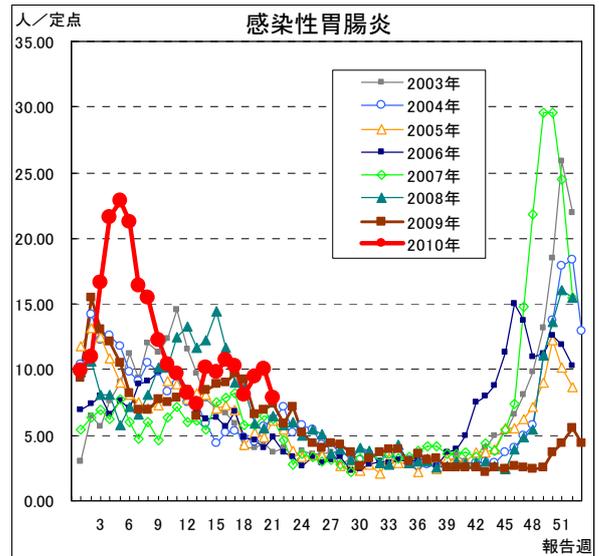
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第21週の感染性胃腸炎の報告数は432人で、前週より118人少なく、定点当たりの報告数は7.85であった。報告数は減少したものの、例年の同時期より多い報告数となっている。

年齢別では、4歳（59人）、2歳（57人）、1歳（52人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所と西之表保健所（それぞれ14.00）、川薩保健所（12.25）、鹿屋保健所（11.00）が多い。指宿保健所は3週連続、西之表保健所は2週連続で流行発生警報の基準値以上である。

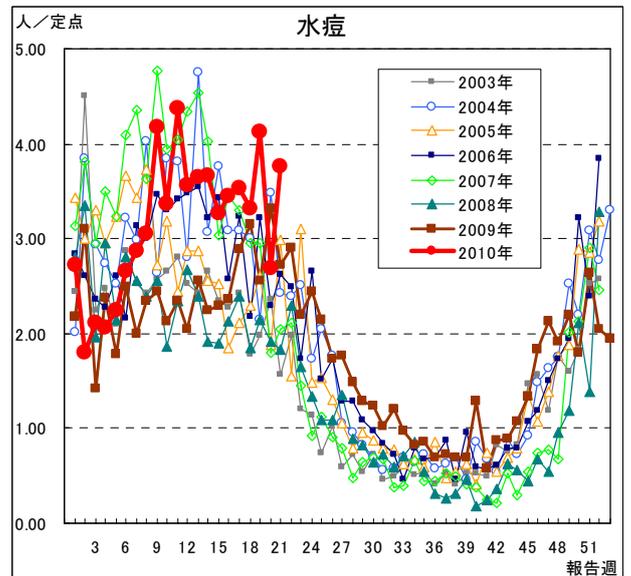


(2) 水痘

第21週の水痘の報告数は207人で、前週より59人多く、定点当たりの報告数は3.76であった。ここにきて増減幅が大きく推移している。

年齢別では、1歳（48人）、3歳（44人）、2歳（35人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（7.20）、鹿児島市保健所（6.62）、川薩保健所（5.25）が多い。今週から鹿屋保健所が流行発生警報の基準値以上である。また、川薩保健所は2週連続、今週から鹿児島市保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



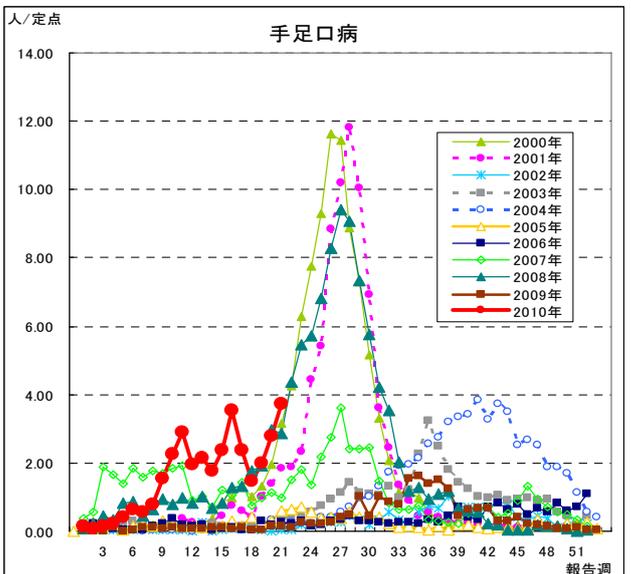
(3) 手足口病

第21週の手足口病の報告数は205人で、前週より52人多く、定点当たりの報告数は3.73であった。19週以降再び増加に転じており、2000年、2008年と同様な傾向で増加している。夏季に向けての発生動向には特に注意が必要である。

年齢別では、1歳（64人）、2歳（58人）、3歳（26人）の順に多かった。

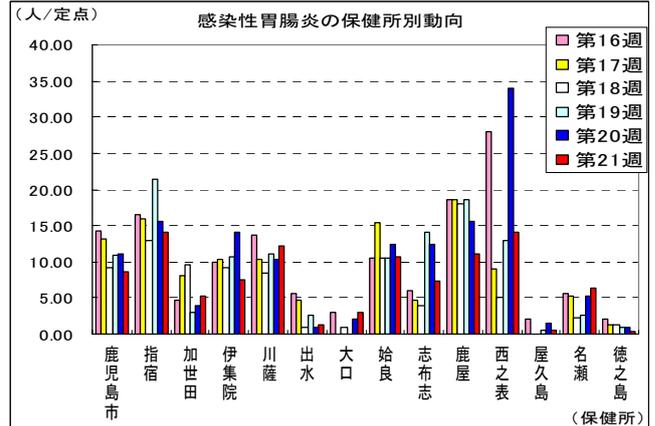
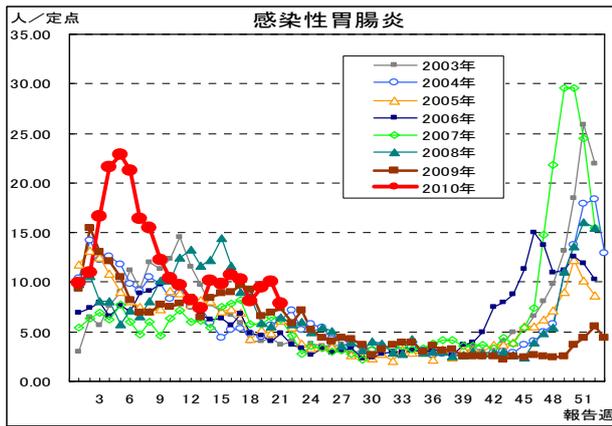
保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（10.20）、志布志保健所（10.00）、川薩保健所（7.25）、出水保健所（5.00）が多い。

川薩保健所は12週連続、指宿保健所（3.00）は8週連続、大口保健所（2.00）は6週連続、志布志保健所は3週連続、鹿屋保健所は2週連続、今週から出水保健所が流行発生警報の基準値以上である。

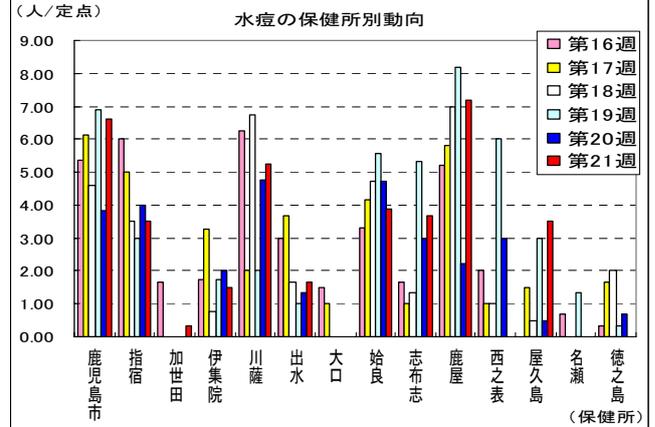
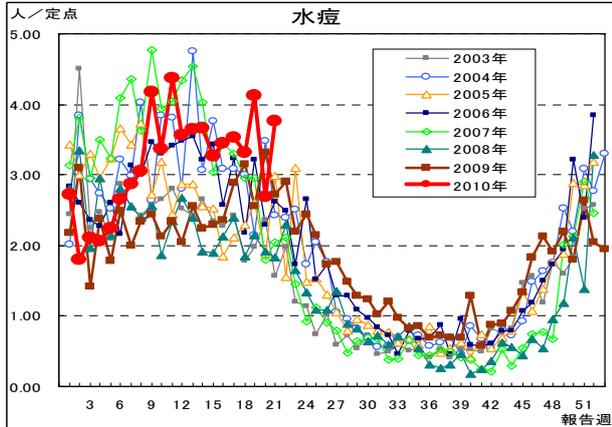


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

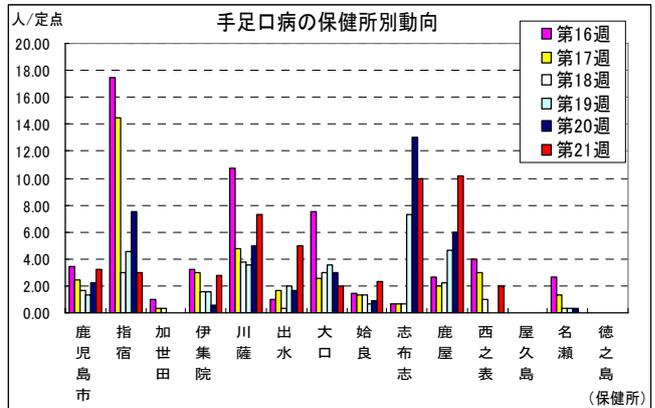
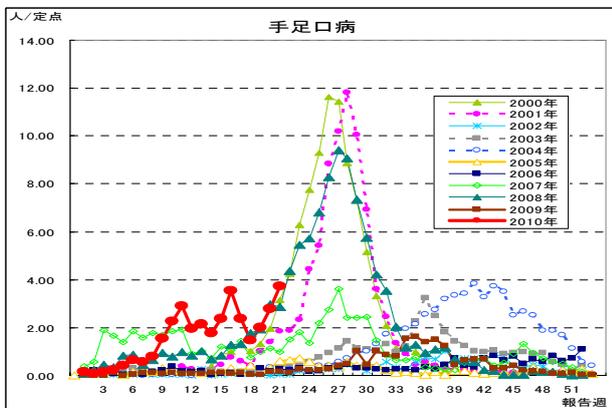
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

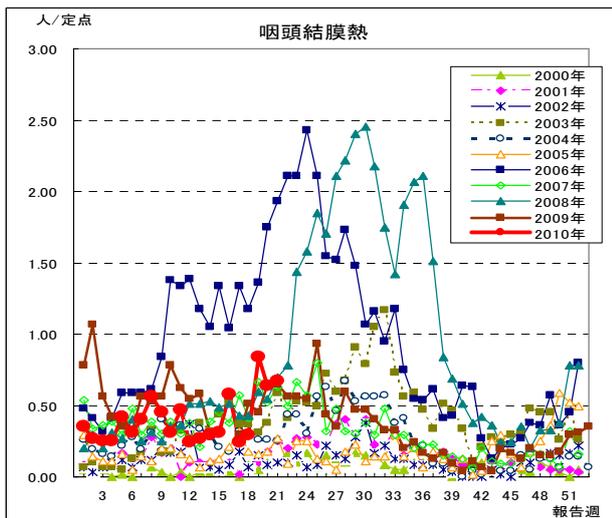


(3) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

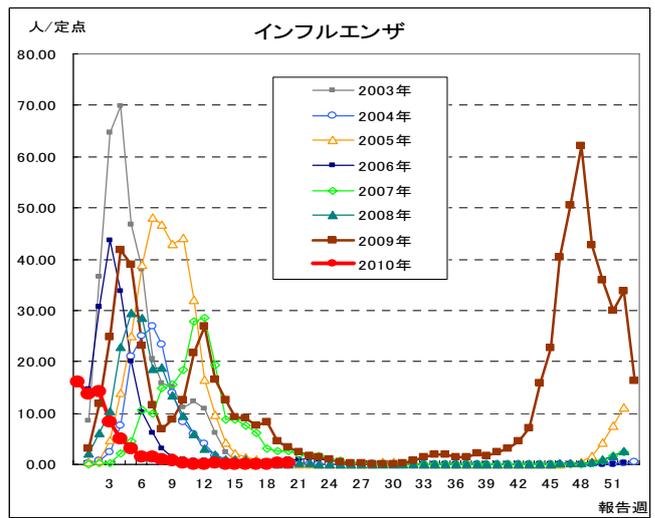


☆注目される感染症の発生状況

★咽頭結膜熱の発生状況 (鹿児島県)



★インフルエンザの発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第21週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	12	0.13	6,101
	RSウイルス感染症	7	0.13	909
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	37	0.67	463
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	67	1.22	1,457
	○ 感染性胃腸炎	432	7.85	14,275
	○ 水痘	207	3.76	3,653
	○ 手足口病	205	3.73	1,863
	○ 伝染性紅斑	4	0.07	47
	○ 突発性発しん	29	0.53	585
	○ 百日咳	-	0.00	21
	○ ヘルパンギーナ	24	0.44	177
	○ 流行性耳下腺炎	36	0.65	760
	眼科定点	○ 急性出血性結膜炎	1	0.14
○ 流行性角結膜炎		8	1.14	161
基幹定点	○ 細菌性髄膜炎	-	0.00	1
	○ 無菌性髄膜炎	-	0.00	2
	○ マイコプラズマ肺炎	3	0.25	33
	○ クラミジア肺炎	-	0.00	2
報告数合計		1,072		30,511

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年16週)	4週前 (2010年17週)	3週前 (2010年18週)	2週前 (2010年19週)	1週前 (2010年20週)	今週 (2010年21週)
インフルエンザ	報告数	4	3	7	5	11	12
	定点当り	0.04	0.03	0.08	0.05	0.12	0.13
RSウイルス感染症	報告数	18	13	13	11	19	7
	定点当り	0.33	0.24	0.24	0.20	0.35	0.13
咽頭結膜熱	報告数	32	13	16	46	35	37
	定点当り	0.58	0.24	0.29	0.84	0.64	0.67
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	70	61	48	83	63	67
	定点当り	1.27	1.11	0.87	1.51	1.15	1.22
感染性胃腸炎	報告数	591	566	442	522	550	432
	定点当り	10.75	10.29	8.04	9.49	10.00	7.85
水痘	報告数	190	194	182	227	148	207
	定点当り	3.45	3.53	3.31	4.13	2.69	3.76
手足口病	報告数	194	131	80	110	153	205
	定点当り	3.53	2.38	1.45	2.00	2.78	3.73
伝染性紅斑	報告数	1	5	5	3	3	4
	定点当り	0.02	0.09	0.09	0.05	0.05	0.07
突発性発しん	報告数	49	34	28	33	37	29
	定点当り	0.89	0.62	0.51	0.60	0.67	0.53
百日咳	報告数	-	2	-	-	-	-
	定点当り	-	0.04	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	13	13	5	16	22	24
	定点当り	0.24	0.24	0.09	0.29	0.40	0.44
流行性耳下腺炎	報告数	34	56	34	37	39	36
	定点当り	0.62	1.02	0.62	0.67	0.71	0.65
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.14
流行性角結膜炎	報告数	7	2	4	9	2	8
	定点当り	1.00	0.29	0.57	1.29	0.29	1.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.08	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	2	1	-	1	3
	定点当り	0.08	0.17	0.08	-	0.08	0.25
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.08	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年21週(平成22年5月24日～平成22年5月30日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	12	0.13	7	0.13	37	0.67	67	1.22	432	7.85	207	3.76	205	3.73	4	0.07	29	0.53
鹿児島市	-	-	7	0.54	8	0.62	19	1.46	112	8.62	86	6.62	41	3.15	3	0.23	18	1.38
指宿	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	28	14.00	7	3.50	6	3.00	-	-	1	0.50
加世田	-	-	-	-	-	-	1	0.33	16	5.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	1	0.25	4	1.00	30	7.50	6	1.50	11	2.75	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	5	1.25	14	3.50	49	12.25	21	5.25	29	7.25	-	-	3	0.75
出水	-	-	-	-	6	2.00	15	5.00	4	1.33	5	1.67	15	5.00	-	-	2	0.67
大口	-	-	-	-	-	-	1	0.50	6	3.00	-	-	4	2.00	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	12	1.71	-	-	75	10.71	27	3.86	16	2.29	-	-	4	0.57
志布志	-	-	-	-	-	-	2	0.67	22	7.33	11	3.67	30	10.00	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	4	0.80	9	1.80	55	11.00	36	7.20	51	10.20	1	0.20	1	0.20
西之表	-	-	-	-	-	-	1	1.00	14	14.00	-	-	2	2.00	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	7	3.50	-	-	-	-	-	-
名瀬	6	1.20	-	-	-	-	-	-	19	6.33	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	6	1.20	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	24	0.44	36	0.65	1	0.14	8	1.14	0	0.00	0	0.00	3	0.25	0	0.00
鹿児島市	-	-	14	1.08	17	1.31	1	0.25	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	1	0.50	4	2.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	2	0.50	3	0.75	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	2	2.00	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	6	0.86	1	0.14	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	9	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	1	1.00	1	1.00	...	...	...	...	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年21週(05月24日～05月30日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	12	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	5	-	1	-	-	1	-	-	1	
	定点当たり	0.13	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.05	-	0.01	-	-	0.01	-	-	0.01	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	7	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.13	-	0.02	0.09	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	37	-	9	14	8	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.67	-	0.16	0.25	0.15	0.04	0.04	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	67	-	-	5	6	10	10	12	9	8	3	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.22	-	-	0.09	0.11	0.18	0.18	0.22	0.16	0.15	0.05	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	432	5	23	52	57	47	59	30	16	15	21	13	41	14	39	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	7.85	0.09	0.42	0.95	1.04	0.85	1.07	0.55	0.29	0.27	0.38	0.24	0.75	0.25	0.71	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	207	5	14	48	35	44	33	12	6	6	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	3.76	0.09	0.25	0.87	0.64	0.80	0.60	0.22	0.11	0.11	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	205	-	9	64	58	26	24	12	2	4	3	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	3.73	-	0.16	1.16	1.05	0.47	0.44	0.22	0.04	0.07	0.05	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	4	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.07	-	0.02	-	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	29	1	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.53	0.02	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	24	-	2	4	2	4	3	7	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.44	-	0.04	0.07	0.04	0.07	0.05	0.13	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	36	-	1	3	3	5	6	6	4	1	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.65	-	0.02	0.05	0.05	0.09	0.11	0.11	0.07	0.02	0.05	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	-	2	-
	定点当たり	1.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	0.14	0.29	-	0.14	-	-	0.29	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.25	-	0.08	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-